

4－（２） 令和 7 年度供試系統の来歴及び特性の概要

1 関東 165 号 （令和 7 年度新規）

1. 来歴

- 1) 系統名 関東 165 号（旧系統名 中系 10）
- 2) 交配組合せ 関東 151 号 × 関東 144 号（「あまはづき」）
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性は中、いもの皮色は赤紫、肉色は淡黄である。いもの形状は楕円形であり、いもの大小は中である。条溝は微、裂開、皮脈は無であり、外観はやや上である。上いも重は、マルチ早掘栽培、マルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」並である。蒸しいもの肉色は淡黄、肉質はやや粘、黒変は中、食味はやや上である。病虫害抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウおよびつる割病に強である。貯蔵性は中である。「関東 165 号」は、いもの外観および蒸しいものの食味に優れ、複合病虫害抵抗性であることから、青果用として有望である。

2) 育成地における栽培試験成績（令和 6 年度）

①マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 165 号	431	115	268	4.0	34.9	やや上	赤紫	楕円	淡黄	やや粘	18.4	中	やや上 ～上
標) ベニ アズマ	376	100	335	2.8	36.9	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.8	やや多	中
比) 高系 14 号	334	91	326	2.6	31.5	やや下	赤紫	楕円	淡黄白	中	14.0	中	中

②マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 165 号	262	106	168	3.9	33.8	中～ やや上	赤紫	楕円	黄	やや粘	20.4	中	やや上
標) ベニ アズマ	247	100	188	3.3	36.9	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	やや粉	17.2	やや多	中～ やや上
比) 高系 14 号	227	92	223	2.6	34.7	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	18.4	やや多	中

③萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・ 系統名	育成地		病虫害抵抗性（育成地）			
	萌芽性	貯蔵性 (R5)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる 割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東 165 号	中	中	強	強	中	強
標) ベニ アズマ	中	やや難	中	中	中	弱
比) 高系 14 号	中	易	やや弱	中	弱	中

2 関東 166 号 （令和 7 年度新規）

1. 来歴

- 1) 系統名 関東 166 号（旧系統名 中系 11）
- 2) 交配組合せ 作系 63 × 関東 144 号（「あまはづき」）
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性是中、いもの皮色は赤、肉色は淡黄である。いもの形状は楕円形であり、いもの大小は中である。条溝、裂開は微、皮脈は無であり、外観はやや上である。上いも重は、マルチ早掘栽培およびマルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より多い。蒸しいもの肉色は黄～濃黄であり、肉質は中～やや粘、黒変は中、食味はやや上である。病虫害抵抗性は、つる割病にやや強である。「関東 166 号」は、蒸しいもの肉色が濃い黄色の良食味であり、いもの外観と形状が優れ、多収であることから、青果用として有望である。

2) 育成地における栽培試験成績（令和 6 年度）

①マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 166 号	490	130	238	5.2	31.3	やや上	赤	楕円	黄	中	18.8	やや少	やや上
標) ベニ アズマ	376	100	335	2.8	36.9	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.8	やや多	中
比) 高系 14 号	334	91	326	2.6	31.5	やや下	赤紫	楕円	淡黄白	中	14.0	中	中

②マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 166 号	345	140	186	4.6	31.2	やや上	赤	楕円	濃黄	やや粘	20.0	やや多	やや上
標) ベニ アズマ	247	100	188	3.3	36.9	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	やや粉	17.2	やや多	中～ やや上
比) 高系 14 号	227	92	223	2.6	34.7	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	18.4	やや多	中

③萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・ 系統名	育成地		病虫害抵抗性（育成地）			
	萌芽性	貯蔵性 (R5)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる 割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東 165 号	中	—	中	強	やや弱	やや強
標) ベニ アズマ	中	やや難	中	中	中	弱
比) 高系 14 号	中	易	やや弱	中	弱	中

3 関東 163 号 （令和 6 年度新規）

1. 来歴

- 1) 系統名 関東 163 号（旧系統名 中系 5）
- 2) 交配組合せ 作系 37 × 作 18042-54
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性是中である。いもの皮色は赤紫、肉色は淡黄である。いもの形状は楕円形であり、大小は大である。外観は中であり、条溝は微、裂開、皮脈は無である。上いも重は、マルチ早掘栽培では「ベニアズマ」並、マルチ標準栽培では「ベニアズマ」より多く、多収である。蒸しいもの肉色は黄であり、肉質はやや粘、黒変は中、食味は中～やや上である。病害虫抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウおよび立枯病は強、つる割病はやや強である。貯蔵性はやや易である。「関東 163 号」は、蒸しいもの黄色が濃く、肉質が粘質、糖度が高く、良食味であり、複合病害虫抵抗性であることから、青果用として有望である。

2) 育成地における栽培試験成績（令和 5 年度）

①マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 163 号	362	154	254	4.1	35.1	中	赤紫	楕円	黄	やや粘	25.6	中	中～やや上
標) ベニアズマ	268	100	218	3.1	33.7	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	9.6	中	中
比) 高系 14 号	257	96	202	3.2	31.1	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	13.6	やや多	中

②マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 163 号	221	109	170	3.3	36.4	中	赤紫	楕円	黄	やや粉	20.0	やや少	中
標) ベニアズマ	203	100	161	3.2	33.5	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.0	やや多	中
比) 高系 14 号	168	83	147	2.9	32.0	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	14.8	やや多	中

③萌芽性、貯蔵性および病害虫抵抗性

品種・ 系統名	育成地		病害虫抵抗性（育成地）			
	萌芽性	貯蔵性 (R4)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる 割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東 163 号	中	やや易	強	強	強	やや強
標) ベニアズマ	中	難	中	中	やや強	中
比) 高系 14 号	中	やや易	やや弱	やや弱	弱	中

4 関東 164 号 （令和 6 年度新規）

1. 来歴

- 1) 系統名 関東 164 号（旧系統名 中系 7）
- 2) 交配組合せ 関東 148 号 × 作 12103-121
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良である。いもの皮色は濃赤紫、肉色は淡黄である。いもの形状は楕円形、大小は大である。外観はやや上であり、条溝は微、裂開、皮脈は無である。上いも重は、マルチ早掘栽培およびマルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より明らかに多く、多収である。蒸しいもの肉色は淡黄、肉質は粘、黒変は中、食味はやや上である。病害虫抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウおよび立枯病はやや強、つる割病は強である。「関東 164 号」は、多収かつ複合病害虫抵抗性であり、基腐病への抵抗性も期待されることから、青果用として有望である。

2) 育成地における栽培試験成績（令和 5 年度）

①マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 164 号	539	201	264	5.1	30.6	やや上	濃赤紫	楕円	淡黄	粘	17.6	中	やや上
標) ベニ アズマ	268	100	218	3.1	33.7	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	9.6	中	中
比) 高系 14 号	257	96	202	3.2	31.1	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	13.6	やや多	中

②マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 164 号	300	148	172	4.4	30.0	やや上	濃赤紫	楕円	黄白	やや粘	16.8	やや多	中～ やや上
標) ベニ アズマ	203	100	161	3.2	33.5	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.0	やや多	中
比) 高系 14 号	168	83	147	2.9	32.0	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	14.8	やや多	中

③萌芽性、貯蔵性および病害虫抵抗性

品種・ 系統名	育成地		病害虫抵抗性（育成地）			
	萌芽性	貯蔵性 (R4)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる 割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東 164 号	やや良	—	やや強	強	やや強	強
標) ベニ アズマ	中	難	中	中	やや強	中
比) 高系 14 号	中	やや易	やや弱	やや弱	弱	中

貯蔵性は R4 の調査は未実施であり、現在調査中である。

5 関東162号（令和5年度新規）

1. 来歴

- 1) 系統名 関東162号（旧系統名 中系2）
- 2) 交配組合せ 作11136-74 × 九州186号
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良～良。いもの皮色は赤紫、肉色は黄である。いもの形状は楕円形で、大小は中である。条溝は微、裂開、皮脈は無で、外観はやや上である。上いも重は、マルチ早掘栽培とマルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より多収である。蒸しいもの肉色は淡黄で、肉質はやや粉、黒変はやや少、食味は中～やや上である。病虫害抵抗性は、ネコブセンチュウに中、立枯病にやや弱、つる割病にやや強である。貯蔵性は易である。本系統は、多収であり、基腐病への抵抗性が期待されることから、青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績（令和4年度）

①マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東162号	605	179	238	6.4	33.4	やや上	赤紫	楕円	淡黄	やや粉	12.4	やや少	中～ やや上
標)ベニアズマ	339	100	269	3.1	35.4	中	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	15.2	やや多	中～ やや上
比)高系14号	337	99	244	3.5	31.6	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	12.0	中	中

②マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東162号	341	140	148	5.8	32.4	やや上	赤紫	楕円	黄	中	18.0	中	中～ やや上
標)ベニアズマ	243	100	244	2.5	35.0	中	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.8	中	中
比)高系14号	207	85	160	3.2	30.6	中	赤紫	楕円	黄白	中	13.2	中	中

③萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・ 系統名	育成地		病虫害抵抗性（育成地）			
	萌芽性	貯蔵性 (R3)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる 割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東162号	やや良～良	易	中	強	やや弱	やや強
標)ベニアズマ	やや良	難	中	中	やや強	やや弱
比)高系14号	中	難	やや弱	やや弱	弱	中

6 九州 210 号(令和7年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 382、九系 19077-1
- 2) 交配組合せ
すずほっくり(母)×九州 202 号(父)
2019 年交配、2020 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 食用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は“赤紫”で、いもの外観は“やや上”である。
- 2) 上いも重は高系 14 号比で標準栽培 126%、早掘栽培 111%である。
- 3) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は“中”、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は“中”、サツマイモ基腐病抵抗性は“やや強”である。
- 4) 蒸しいもの肉色は“黄白”、黒変程度は“中”であり、食味は“中”である。

第1表 育成地の成績

系統名	上いも重	同標準比	切干歩合	上いも1個重	1株上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		サツマイモ基腐病抵抗性	萌芽性	蒸しいも						
	(kg/a)	(%)	(%)	(g)				ネコブ	ネグサレ			肉色	肉質	繊維	総合	Brix (%)	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ)																		
九州210号	398	126	38.3	225	4.6	やや上	赤紫	中	中	やや強	やや良	黄白	やや粉	やや少	中	17.7	中	中
高系14号	316	100	32.0	227	3.6	中	淡赤	弱	やや強	弱	中	黄白	やや粉	やや少	中	12.8	やや少	中
べにはるか	389	123	36.7	220	4.6	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	黄白	中	中	やや良	22.7	中	やや上
コガネセンガン	465	147	36.7	275	4.4	やや下	黄白	やや弱	弱	－	やや良	淡黄白	やや粉	やや少	中	11.6	中	(中)
早掘栽培(黒マルチ)																		
九州210号	237	111	37.3	145	4.3	やや上	赤紫					黄白	やや粉	中	中	16.8	中	中
高系14号	213	100	31.5	175	3.2	中	赤					黄白	やや粉	やや少	中	16.8	中	中
べにはるか	224	105	34.3	150	3.9	やや上	赤紫					黄白	やや粉	中	中	22.0	中	中
コガネセンガン	259	122	34.4	204	3.3	中	黄白					淡黄白	やや粉	やや少	中	17.2	中	(中)

備考) 蒸しいもBrixは換算値。食味判定は19名のパネラーにより行った。

7 九系 387 (令和7年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 19212-7
- 2) 交配組合せ
こなみらい (母) × 九系 361 (父)
2019 年交配。2020 年以降選抜および育成。
- 3) 用途 低温糊化性でん粉原料用

2. 特性の概要

- 1) でん粉の糊化開始温度は「こなみらい」並みに低く、低温糊化性の系統である。
- 2) いもの形状は“卵形”で、皮色は“白”、二次色が“桃”、肉色は“白”、条溝および裂開、皮脈は“無”である。いもの外観は“やや上”である。
- 3) でん粉歩留は 20.9%と「こなみらい」より低いが、上いも重は「こなみらい」より高く、でん粉重は「こなみらい」よりやや低い程度である。
- 4) サツマイモ基腐病抵抗性は“弱”（低温糊化性の従来品種である「こなみずき」程度）より高いと期待される。
- 5) 蒸しいもの肉質は“粘”、食味は“中”である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性 (5/15-10/7, 施肥量6kg/a)

系統名	欠株率 (%)	一株上いも重 (kg/株)	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留 (%)	でん粉重 (kg/a)	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	基腐病抵抗性*1	蒸しいも (10/25)			でん粉糊化開始温度 (°C)
	(%)	(kg/株)	(kg/a)	(%)	(%)	(%)	(kg/a)					肉色	肉質	食味	
九系387	2.2	0.938	350	127	32.8	20.9	73	やや良	やや上	白(桃)	△	白	粘	中	64.23
コガネカン	10.6	0.809	275	100	31.6	21.8	60	やや不良	やや下	黄白	(やや弱)	淡黄白	やや粉	やや下	77.88
シロカ	7.7	0.971	340	123	33.7	23.0	78	中	やや下	白(桃)	(やや強)	白	粉	やや上	78.45
こないしん	2.4	1.159	433	157	33.2	22.6	98	やや良	やや上	茶橙	(強)	淡黄白	粉	下	79.00
こなみらい	8.1	0.913	320	116	37.1	23.8	76	やや良	やや上	白(桃)	○	白	中	中	63.65

*1 5株×1区。9月と11月の2回の調査のうち“中”以上の判定が2回だったものを○、1回だったものを△、0回だったものを×とした。カッコ内は規模の大きい試験区での結果。

8 九系 388 (令和7年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 20198-2
- 2) 交配組合せ
九系 15180-4 (母) × 九系 09187-14 (父)
2020 年交配。2021 年以降選抜および育成。
- 3) 用途 焼酎・でん粉原料用

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は“楕円形”で、皮色は“白”、肉色は“淡黄白”、条溝は“微”、裂開および皮脈は“無”である。いもの外観は“やや上”である。
- 2) 一株上いも重および上いも重、でん粉歩留は「コガネセンガン」より高く、多収である。
- 3) サツマイモ基腐病抵抗性は“中”以上と期待される。
- 4) 蒸しいもの肉質は“粉”、食味は“中”である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性 (5/15-10/7, 施肥量6kg/a)

系統名	欠株率 (%)	一株上いも重 (kg/株)	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留 (%)	でん粉重 (kg/a)	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	基腐病抵抗性 ^{*1}	蒸しいも (10/25)			でん粉糊化開始温度 (°C)
												肉色	肉質	食味	
九系388	7.0	1.074	380	138	34.9	24.7	94	中	やや上	白	○	黄白	粉	中	78.08
コガネセンガン	10.6	0.809	275	100	31.6	21.8	60	やや不良	やや下	黄白	(やや弱)	淡黄白	やや粉	やや下	77.88
シロカ	7.7	0.971	340	123	33.7	23.0	78	中	やや下	白(桃)	(やや強)	白	粉	やや上	78.45
こないしん	2.4	1.159	433	157	33.2	22.6	98	やや良	やや上	茶橙	(強)	淡黄白	粉	下	79.00
こなみらい	8.1	0.913	320	116	37.1	23.8	76	やや良	やや上	白(桃)	○	白	中	中	63.65

*1 5株×1区。9月と11月の2回の調査のうち“中”以上の判定が2回だったものを○、1回だったものを△、0回だったものを×とした。カッコ内は規模の大きい試験区での結果。

9 九系 389 (令和7年度新規)

1. 来歴

1) 系統名 九系 19233-6

2) 交配組合せ

九系 13117-5 (母) × こないしん (父)

2019 年交配。2020 年以降選抜および育成。

3) 用途 焼酎・でん粉原料用

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は“楕円形”で、皮色は“黄白”、肉色は“淡黄白”、条溝は“少”、裂開は“中”、皮脈は“無”である。いもの外観は“やや上”である。
- 2) 一株上いも重および上いも重、でん粉歩留は「コガネセンガン」より高く、多収である。
- 3) サツマイモ基腐病抵抗性は“中”以上と期待される。
- 4) 蒸しいもの肉質は“粉”、食味は“やや下”である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性 (5/15-10/7, 施肥量6kg/a)

系統名	欠株率 (%)	一株上いも重 (kg/株)	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留 (%)	でん粉重 (kg/a)	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	基腐病抵抗性*1	蒸しいも (10/25)			でん粉糊化開始温度 (°C)
												肉色	肉質	食味	
九系389	1.2	1.133	426	155	34.5	24.5	105	やや良	やや上	黄白	○	黄白	粉	やや下	78.50
コガネセンガン	10.6	0.809	275	100	31.6	21.8	60	やや不良	やや下	黄白	(やや弱)	淡黄白	やや粉	やや下	77.88
シロカ	7.7	0.971	340	123	33.7	23.0	78	中	やや下	白(桃)	(やや強)	白	粉	やや上	78.45
こないしん	2.4	1.159	433	157	33.2	22.6	98	やや良	やや上	茶橙	(強)	淡黄白	粉	下	79.00
こなみらい	8.1	0.913	320	116	37.1	23.8	76	やや良	やや上	白(桃)	○	白	中	中	63.65

*1 5株×1区。9月と11月の2回の調査のうち“中”以上の判定が2回だったものを○、1回だったものを△、0回だったものを×とした。カッコ内は規模の大きい試験区での結果。

10 九系 392 (令和7年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名:九系 20012-25
- 2) 交配組合せ
九州 199 号 (母) × コガネセンガン (父)
2020 年交配。2021 年以降選抜および育成。
- 3) 用途:焼酎・でん粉原料用(直播栽培適性)

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は“卵形”で、皮色は“黄白”、肉色は“淡黄白”である。いもの外観は“中”である。
- 2) 直播栽培での子いもでん粉重は「九州 199 号」比 119%と多収である。親いも重率は 4.5%で「九州 199 号」より小さく、直播適性を有する。でん粉白度は 86.0 である。
- 3) サツマイモ基腐病抵抗性は“中”以上と期待される。

直播栽培試験における供試系統の成績

系統名	子いも 数	子いも 収量	子いも 1個重	子いも 乾物率	子いも 乾物重	子いも でん粉 歩留	子いも でん粉 重	同標 準比	でん粉 白度	親いも 重率
	個/a	kg/a		%	kg/a	%	kg/a	%		%
九系392	1748	518	296	34.3	178	21.2	110	119	86.0	4.5
九州199号（比較）	2548	482	189	32.6	157	19.2	93	100	84.8	7.8

10株サンプリング (5株×2か所、3月21日植付け、10月10日掘り取り)

11 九州 207 号(令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 375、九系 16327-13
- 2) 交配組合せ
九系 339(母)×九州 156 号(父)
2016 年交配、2017 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 食用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紫で、いもの外観はやや上である。
- 2) 上いも重は高系 14 号比で標準栽培 123%、早掘栽培 87%である。
- 3) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は“強”、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は“やや弱”、サツマイモ基腐病抵抗性は“弱”である。
- 4) 蒸しいもの肉色は淡黄、黒変程度は中であり、食味はやや上である。

第1表 育成地の成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		サツマイモ基腐病抵抗性	萌芽性	蒸しいも					
								ネコブ	ネグサレ			肉色	肉質	総合	Brix (%)	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ)																	
九州207号	267	123	37.2	138	5.8	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	淡黄	中	やや良	25.2	中	やや上
高系14号	217	100	31.7	195	3.5	中	淡赤	弱	中	やや弱	不良	淡黄	やや粘	中	17.6	やや少	中(標準)
べにはるか	275	127	36.5	217	3.9	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	淡黄	やや粘	やや良	31.2	中	やや上
コガネセンガン	357	164	37.1	299	3.3	中	黄白	やや弱	弱	－	中	淡黄白	やや粉	中	20.4	中	－
早掘栽培(黒マルチ)																	
九州207号	121	87	37.2	97	3.3	中	赤紫	－	－	－	－	黄白	やや粉	やや良	24.8	中	やや上
高系14号	139	100	32.5	134	2.8	中	赤	－	－	－	－	黄白	中	中	22.0	中	中(標準)
べにはるか	179	128	35.6	143	3.3	中	赤紫	－	－	－	－	黄白	中	中	23.2	中	中
コガネセンガン	232	167	35.2	174	3.5	中	黄白	－	－	－	－	淡黄白	やや粉	やや良	21.6	中	－

備考) 蒸しいもBrixは換算値。食味判定は21～23名のパネラーにより行った。

12 九系 385(令和 6 年度新規)

1. 来歴

1)系統名 九系 19174-1

2)交配組合せ

九系 14259-13(母)×G1526-13(父)

2019 年交配、2020 年以降、選抜および育成

3)用途 加工原料用

2. 特性の概要

1)いもの肉色は赤紫であり、アヤマラ サキなど既存の紫肉品種と異なる。

いもの外観はやや上である。

2)上いも重は 271kg/a であり、アヤマラ サキ比で 114%と多収である。

1 株上いも数が少なく、上いも 1 個重が大きい。

切干歩合はアヤマラ サキやコガネセンガよりやや低い。

3)サツマイモ基腐病抵抗性はやや強である。

4)サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナネグサレセンチュウ抵抗性は中である。

5)蒸しいもの肉質は中、繊維はやや少、食味は中である。

表1. 生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いも			サツマイモ基腐病抵抗性	センチュウ抵抗性		蒸しいも		
						皮色	肉色	外観		ネコブ	ネグサレ	肉質	繊維	食味
九系385	271	114	32.8	279	2.7	紫赤	赤紫	やや上	やや強	強	中	中	やや少	中
アヤマラ サキ	237	100	34.5	164	4.2	紫	紫	中	中	やや弱	中	中	少	やや下
コガネセンガ	289	122	34.3	164	5.1	黄白	黄	やや下	やや弱	やや弱	弱	やや粉	少	やや良

13 九系 386(令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 19174-7
- 2) 交配組合せ
九系 14259-13(母) × G1526-13(父)
2019 年交配、2020 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 焼酎原料用、加工原料用(チップ、けんぴ等)

2. 特性の概要

- 1) いもの肉色は紫赤であり、アヤマラ サキなど既存の紫肉品種と異なる。
いもの外観は中である。
- 2) 上いも重は 289kg/a であり、アヤマラ サキ比で 122%と多収である。
切干歩合はアヤマラ サキやコガネセンガより高い。
- 3) サツマイモ基腐病抵抗性は中～やや強である。
- 4) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナネグサレセンチュウ抵抗性は中である。
- 5) 蒸しいもの肉質はやや粉、繊維はやや少、食味は中である。

表 1. 生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重	同標準比	切干歩合	上いも 1個重	1株 上いも数	いも			サツマイモ基腐病抵抗性	センチュウ抵抗性		蒸しいも		
	(kg/a)	(%)	(%)	(g)		皮色	肉色	外観		ネコブ	ネグサレ	肉質	繊維	食味
九系 386	289	122	38.1	165	4.8	紫赤	赤紫	中	中～やや強	強	中	やや粉	やや少	中
アヤマラ サキ	237	100	34.5	164	4.2	紫	紫	中	中	やや弱	中	中	少	やや下
コガネセンガン	289	122	34.3	164	5.1	黄白	黄	やや下	やや弱	やや弱	弱	やや粉	少	やや良

14 九州 209 号(九系 377) (令和 5 年度新規)

1. 来歴

1) 系統名 九系 16219-9

2) 交配組合せ

九系 329(母) × コガネセンガン(父)

2016 年交配、2017 年以降、選抜および育成

3) 用途 でん粉・焼酎原料用

2. 特性の概要

1) いもの形状は楕円形で、皮色は黄白、肉色は黄白、条溝と裂開は少なく、皮脈は無い。いもの外観はやや上である。

2) 上いも重は、コガネセンガン並みで、切干歩合及びでん粉歩留りはコガネセンガンより高い。

3) 基腐病抵抗性はやや強と期待され、サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は中、サツマイモネグサレセンチュウ抵抗性は弱である。

4) 蒸しいもの肉色は淡黄白、食味はやや上である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留り (%)	でん粉重 (kg/a)	上いも1個重 (g)	いもの皮色	センチュウ抵抗性		基腐病抵抗性	萌芽性	貯蔵性	蒸しいもの					でん粉白度
								ネコブ	ネグサレ				肉色	肉質	繊維	食味	総合	
九系377	415	102	40.1	27.6	115	270	黄白	中	弱	(やや強)	やや良	中	淡黄白	やや粉	中	やや上	中	89.8
コガネセンガン	405	100	35.8	23.0	93	258	黄白	弱	弱	やや弱	やや良	やや難	黄白	中	中	中	中	90.1
シロユタ	367	90	36.7	24.8	91	268	白(桃)	やや強	中	中	やや良	やや難	白	やや粉	やや少	中	中	90.4
こないしん	475	117	36.8	25.3	120	272	茶橙	やや強	やや強	やや強	中	やや易	淡黄白	やや粉	中	やや下	中	92.0

基腐病抵抗性の括弧は評価個体数が少ないため暫定的な評価である